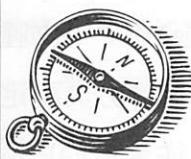


RM&FP NEWS LETTER



リスクマネジメント&ファイナンシャルプランニング

2008年 5月 第 58号 By FP Compass

◇リスクマネジメントセミナーを開催



去る4月12日(土)に山形ビッグウイングにてリスクマネジメントセミナーを開催しました。

講師に宮城県から、日本リスクマネージャー＆コンサルタント協会認定講師の加藤啓昭氏をお招きし「リスクマネジメントを知る」というテーマで約3時間に渡りお話をいただきました。

リスクマネジメントは従来から言われている事後対応型の「危機管理」と事前対応型の「危険管理」といった狭義のマネジメントではなく、それらを融合し、さらに社会的責任を果たしつつ、収益チャンスをものにするという積極的な経営マネジメントの概念を持つようになりました。

加藤講師の話は、もの静かな雰囲気を醸し出していますが、軸のしっかりした内容で、受講された皆様も、大変満足され、また、リスクマネジメントの必要性・重要性も再確認されたようです。これを機会に「山形RM研究会」も立ち上げて

いきたいと思います、ご興味おありの方は後日ご案内申し上げますのでご連絡お待ちしております。

次回、6月14日(土)天童市市民プラザ、パルテにて「リスクマネジメントセミナー」を引き続き開催しますので、皆様のお申し込みをお待ちしております。

開催日時:平成20年6月14日(土)

14:00～17:00

開催場所:天童市市民プラザ「パルテ」1F

イベントホール3

参加料:3,000円／お一人様

(税・資料代込み)

講 師:加藤啓昭 氏(宮城県出身)

*シニアリスクコンサルタント(R)

*ファイナンシャルプランナー(CFP)

セミナーのお申し込みは(有)FPコンパスまで。電話、ファックス、メールによるお申し込みOKです。

◇人身傷害保険は使い勝手が良い

自動車保険の中で、対人・対物賠償責任に次いで重要な補償項目に「人身傷害保険」があります。

人身傷害保険は主に自動車事故により、車に搭乗中の人が死傷した場合に、損害の額で補償される、合理的な補償の仕組みとなります。

簡単に言えば、対人賠償責任保険の「対自分・対家族版」ともいえます。

人身傷害保険の主なメリットとして

1. 比較的割安な保険料で大きな補償枠を得ることができる。
2. 過失に関わらず損害額がカバー(保険金額の範囲内で)される。
3. 過失に関わらず人身傷害保険から立て替え払いを保険会社が医療機関や薬局等にしてくれるので、治療費用の工面を心配しないで治療に専念できる。
4. 相手の保険会社との交渉などのわずらわしさがなくなる。(自分が契約した保険会社が相手の保険会社に交渉を行うため)
5. 健康保険や国民健康保険などの第三者不法行為による保険金の請求の為の手続も保険会社から依頼された調査会社により代行してくれる。
6. ご家族以外の車に搭乗中も補償されます。
7. 同居のお子様が横断歩道を渡っている最中に、車にはねられケガをした場合も補償対象となります。
8. 人身傷害「交通事故」補償特約を付けることにより、自動車の運行に関わる事故以外の交通事故も補償となります。
9. 保険会社にもよりますが、人身傷害「犯罪被害事故」補償特約を付けることにより、最近多くなっている「ストーカー」や「通り魔」による殺傷事件のケガも補償の対象となります。

このように人身傷害保険は補償の範囲がとても広く、保険料も大きな負担にならず、大きな補償の枠組みが作れる合理的な保険といえます。

◇「石綿労災」2167事業所公表

アスベスト(石綿)を吸い込むことで中皮腫や肺がんになり2005年～06年度に労災認定や石綿救済法の認定を受けた従業員のいる事業所が全国で2167ヶ所に上ったことを厚生労働省が公表しました。

これは石綿救済法の申請期限が切れるまで1年となり、情報開示を迫る患者ら関係者に迫りいつめられた末の公表となりました。

被害認定はなお増える可能性が高く、救済法延長を求める声も強まっています。

石綿は髪の毛やスギ花粉よりもはるかに細かい繊維状の物質です。

加工が容易で熱にも強いため、建築現場や製造工場などで広く使われていました。

肺に入ると、分解されずに蓄積されるため、肺が纖維化する石綿肺のほか、肺がん、胸膜や腹膜にできる悪性腫瘍中皮腫になるおそれがあります。

潜伏期間が非常に長く、なんと15年～50年と言われています。石綿を取り扱っていた事業所の従業員はもちろん、服に付着した石綿が家庭に持ち込まれる恐れもあり、ご家庭も注意が必要となります。

石綿取扱事業所付近に住んでいた人や、石綿を建築材や断熱材等に使用した建築物内にて仕事をしていたり、住んでいた場合にも、知らぬ間に吸い込んでいる可能性があります。

診断には肺のレントゲン写真の読み取りなどが必要となります。ある程度の専門性が必要で、専門医がいる各地の労災病院での診断、

治療が適切と思われます。

業務で石綿にさらされたことが原因と認められれば、労災認定とされ「労災保険」が支給されることになります。

労災の時効(死後5年)が過ぎた遺族や、労災対象とならない自営業者、石綿取扱事業者周辺に住んでいた人などは「石綿救済法」にて給付金が支給されます。

しかし、石綿救済法の申請期限が来年3月に切れるため、関係団体より申請期限の延長や、労災申請の時効(死後5年)の撤廃を求める声が高まっています。

石綿被害の真の恐ろしさは、誰しもがそのリスクにさらされているのに、ほとんど気づかれていないことです。

思えば私も過去に、大量の石綿を使用したボイラー室や倉庫に入ったり、石綿が吹き付けられた壁などに触ったりした経験があります。

現時点ではなんの問題も起きてはいませんが、潜伏期間が15年～50年というロングテールなために、予断は許されません。

実際、建設業界の人以外にも金融機関や販売業などでも中皮腫にられた方がいます。

中皮腫は石綿特有の悪性腫瘍であり、石綿が原因とされています。

もし万が一中皮腫と診断された場合、建設業など業務に関わりがあった方は、労働基準監督署、その他の方は地方環境事務所に申請してみてはいかがでしょうか。

また、財務的対策の一つとして、「診断給付金付きのガン保険」に加入しておくことも有効といえるのではないかでしょうか。

◇東北ブロック大会に参加して

4月の24日～25日にかけてアリコジャパンの代理店会主催の東北ブロック大会「いわき大会」に参加してきました。

昨年度は、山形県天童市内での東北ブロック大会でしたので、我が山形アリコ代理店会がホストとして、開催・運営となりました。

その時、東北各地から多数の代理店さんに参加をしていただきましたので、今回はそのお返しとして山形から多数参加をしました。

今大会の目玉として、元保険毎日新聞社の編集長努め、現在フリーの保険ジャーナリストとして、保険会社や代理店、顧客などの保険流通の第一線を精力的に取材されいる中崎章夫氏を迎えて「保険業界の現状と今後の展望」という題目で講演をしていただきました。

中崎氏は以前にも損害保険会社の講演等で二度ほどお話を聞いたことがあります。

現時点では、保険業界の流通事情に最も精通されている一人だと思います。



「熱弁を振るいながら
講演する中崎氏」

中崎氏は急速に移り変わる保険の流通環境の中で地場に密着し、安易に撤退が出来ない状況に自ら追い込み、お客様と心の交流が出来、特性を生かし組織化され、企業化されしっかりとオフィス(フロント&バックオフィス)の構築をしている代理店が勝ち残ると話していました。

その言葉を聞いて、当社の方向性に確信が持

てました。

その後も、中崎氏とは懇親会の席でも、本音の会話をさせていただき、充実したひとときを過ごすことができました。

第二部の講演では、山野辺京子氏より「人生にホームランはいらない」という題目での講演があり、これも実におもしろい内容でした。

山野辺氏は元スパリゾートハワイアンズのTQC推進室課長を務められ、QC活動に長きの間携わり、日本各地で講演をされています。



御歳70歳となりますが
パワフルな声と、アクション
がすばらしい。
さすが元女子野球チー

ムにて4番をはっただけのことあります。

山野辺氏による仕事のABCとは

A:当たり前のこと

B:ぼんやりせずに

C:ちゃんとやる

また、良い・普通・悪いを数値化するときに、一般的に普通にも点数を与えているために、普通に仕事をこなしているだけで、そこそこの点数が稼ぐことができるので、なかなか改善されないことが解りました。そこで「普通」には点数を付加しないで、「良い」だけに点数を付加したら、点数

が低めになったために改善点が明確化され、改善が進むようになったということでした。

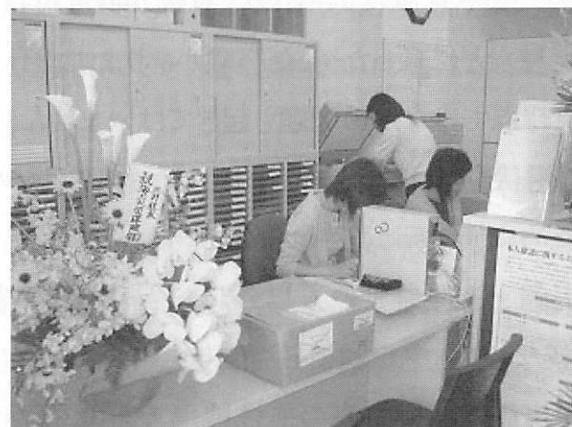
また、その進捗の度合いは一発のホームランではなく、こつこつと小さなヒットを積み重ねることが大事と強調されていました。

ミクロの改善の積み重ねが、現在の成功に繋がっていることでした。

◇中川繁三さんが仲間に加わりました

3月27日より中川繁三さんがFPコンパスのスタッフとして一緒に仕事をする事になりました。中川さんは損害保険を約20年取り扱っているベテランです。私が大東京火災保険の天童支社所属の時代からの長いお付き合いです。

人柄も温厚で、気まじめに取り組むタイプですので、皆様よろしくお付き合いお願いします。



「事務所内の風景」

発行者 有限会社 FPコンパス

武田幸夫 藤井義容 木村正照 阿部信 工藤進 大西忠兵衛 佐藤豊彦 阿部尊

高橋詔之 中川繁三 高橋治子 浅見洋子 大木隼人 深瀬幸子 多田恵子 土赤妙

〒994-0063 山形県天童市東長岡2-1-34-103

TEL 023-658-3512 FAX 023-658-3513

E-mail tide@mm.neweb.ne.jp